

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p><b>1 鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり構想の成功に向けて（30分）</b></p> <p>鶴ヶ島市を未来につないでいくために、さらに魅力のあるまちとして多くの人々に住んでもらいたいと考えます。本市の魅力の発信が人を呼び、賑わいが魅力となり、人を呼ぶ。このような好循環を期待する声が多く聞かれます。</p> <p>さて、いよいよ鶴ヶ島駅周辺のまちづくり構想が実行されようとしています。鶴ヶ島駅前からの快適で歩きたくなる道路空間、活力と魅力溢れた商店街が続く姿を想像するだけでも楽しくなります。</p> <p>さらにナチュラルガーデン、鉄道が魅力のガーデンパークは来年の6月フルオープンが予定され、一般市民への見学会も始まっています。</p> <p>ここに至るまで、財政支援を得るために県や国などとの調整など、前例のない新規の大型プロジェクトであるため、関係各位のただならぬご努力に敬意を表します。これから一大プロジェクトの具現化が、スムーズに始まり、その成功がこれから次々に始まる本市の明るいプロジェクトの先駆けとなり、鶴ヶ島の発展に大きく寄与することを心から期待いたします。</p> <p>今後、準備段階から実行段階に移行し、順調に成功裏に運営されるためには、運営に市民が積極的に参加し、心と心が触れ合うような真の交流の場となることが重要と考えます。</p> <p>以下、質問させていただきます。</p> <p>(1) 賑わいのある商店街での市民交流について</p> <p>(2) ガーデンパークでの賑わい創出について</p> <p>(3) 公共施設再編による地域交流施設について</p> <p>(4) 鶴ヶ島駅周辺地区まちづくりの将来展望について</p>	市 長
<p><b>2 子育てと教育を鶴ヶ島市の魅力として発信するために（30分）</b></p> <p>日本では、一部の都市部を除き、多くの自治体では人口減少が始まっています。東武東上線沿線とその周辺部においても、各市町村は人口の維持、減少防止策で種々の工夫を試みています。人口が減</p>	市 長 教育委員会教育長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>少し続けるならばその自治体は存続できず、周辺の都市に吸収され消滅することになります。</p> <p>この度、10月、11月に市内すべての小中学校を訪問させていただきました。その際に、ほとどの教室にも二人の教員が熱心に子供たちを指導する姿に驚きました。私の時代の学校には教室には一人の先生しかいらっしゃいませんでした。</p> <p>そして多くの校長先生から鶴ヶ島市を他市と比較した場合、市費による補助教員数などが多く、大変ありがたいなどの声を聞きました。</p> <p>本市でも、第6次鶴ヶ島市総合計画の中で、市の将来像として「しあわせ共感 安心のまち つるがしま」を掲げ、その実現に向けた重点戦略の1番目に「子どもにやさしいまちづくり」を挙げています。子育て世代が住まう地域を選ぶポイントは子育てしやすい環境と教育制度の充実にあると考えます。それをしっかりアピールして子育て世代に多く鶴ヶ島を選んでもらいたいと想います。子どもの声が溢れる、賑わいある未来の鶴ヶ島に夢を馳せています。そのため以下の質問を致します。</p> <p>(1) 本市の子育てに関する施策について</p> <p>ア 特徴は</p> <p>イ 他の市町村と比較した場合の充実度は</p> <p>ウ 市民の満足度を向上させるための方策は</p> <p>(2) 本市の教育に関する施策について</p> <p>ア 特徴は</p> <p>イ 他の市町村と比較した場合の充実度は</p> <p>ウ 地域とともにある学校を目指すための方策は</p> <p>(3) シティプロモーションとして、子育てと教育を本市の魅力として発信していくことについて</p>	